

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	H30DSRC路側機改造業務その3
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石原 康弘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	令和1年9月2日
契約の相手方の氏名及び住所	沖電気工業株式会社 首都圏支社 東京都港区芝浦四丁目10番16号
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	6, 402, 000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	6, 554, 834円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、災害時や災害発生が予想される場合に、迂回行動を起こす可能性がある防災情報等を道路利用者へ提供するため、管内28基の既存DSRC路側機に情報提供機能を付加するものである。 DSRC路側機はリアルタイムでプローブデータを収集する装置であり、収集したデータは加工処理を施した後、広く一般の道路利用者へ情報を提供するため、道路管理者、研究機関及び社会実験参加者へ提供される。このため改造にあたっては、運用に支障を与えないよう本装置に精通し、かつ、上位装置との連携内容等についても熟知している必要がある。 よって、本システムの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている沖電気工業株式会社を特定予定者とし、他に本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。 公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、沖電気工業株式会社と契約を行うものである。
備 考	会計法第29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。